

特定非営利活動法人 南伊予まちづくりネットワーク 設立趣旨書

南伊予地域では、少子高齢化や公共交通の不便さ、地域拠点の空洞化など、住民の生活に密着した困りごとが顕在化しています。私たちはこれまで、南伊予を活性化する会を立ち上げ、南伊予駅開業記念事業(3周年、5周年)、盆踊り夕涼み会、大谷川あじさい植樹などを通じて、地域の絆を育む活動を継続してきました。

しかし、伊予幼稚園の閉園に象徴されるように、地域の交流拠点が失われつつある中で、子どもから高齢者までが安心して暮らせる仕組みづくりが急務となっています。特に、コミュニティバスの停留所まで移動できない高齢者や、学童保育に入れないう小学生の居場所づくり、部活動の地域移行に伴う移動の問題など、行政だけでは対応しきれない課題が山積しています。

そこで私たちは、これまでの活動を母体として、地域の困りごとを持続的に解決するために、特定非営利活動法人「南伊予まちづくりネットワーク」を設立し、事業収入、会費収入、寄附、国や県などの助成金・委託金等を活用して、持続可能でより豊かな南伊予のまちづくりに取り組むこととしました。

本法人設立後は、地域交通支援(デマンド移送サービス)を皮切りに、空き施設を活用した多世代交流拠点の整備、遊休地の農業活用、地域食堂等の運営、お困りごとの支援サービスなど、住民が主体となって支え合う仕組みを構築してまいります。

ここに設立の趣旨を明らかにし、地域住民はじめ広く関係者のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年12月5日

特定非営利活動法人 南伊予まちづくりネットワーク

設立発起人代表 武智稔